

COPELab.

コペラボ

研究紹介セミナー

つ 創 研 究 を
む 造 と

ライフサイエンス分野において「今まで考えもつかなかった研究」、
「今後、大きなイノベーションを起こす可能性がある研究」に取り組んでいる第一線の研究者から、
最先端研究者のご紹介で繋ぐ、リレー形式のシリーズセミナーです。
研究内容や、その目標に向けた取り組みについてご講演いただきます。

オンライン講座
Zoom
ウェビナー

無料

開催日程

第 57 回 2026年3/5(木) 17時～18時

第 58 回 2026年3/19(木) 17時～18時

お申込み

右記の二次元コードからアクセスしお申し込みください

二次元コード(Peatixサイト)から申込みできない方はメールでお問い合わせください
メールアドレス : event@copelcs.jp

第 57 回

第 58 回



講師紹介

第 57 回 尾仲 宏康 氏

学習院大学理学部生命科学科
尾仲研究室(微生物化学) 教授



抗体に迫る分子を微生物から
——放線菌が拓く中分子創薬

土壤微生物・放線菌は、ストレプトマイシンやイベルメクチンなど数多くの医薬品を生み出してきた。本セミナーでは、放線菌が産生する天然物を基盤に、遺伝子工学や生合成改変技術を用いて化学構造を最適化し、抗体に迫る高い選択性と機能性をもつ中分子創薬リードを創出する研究と、その創薬への展開可能性について紹介する。

第 58 回 田上 友季也 氏

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター
研究員



体力科学における心拍の揺らぎ評価の応用可能性

心拍はメトロノームのように一定のリズムで刻まれているわけではなく、一拍一拍が絶えず揺らいでいる。この心拍の揺らぎは、自律神経機能を反映する指標として、幅広い分野で活用してきた。本講演では、体力科学の観点から心拍の揺らぎの生理学的意義を整理し、近年の研究知見に加え、これまで我々が取り組んできた研究成果を交えながら、健康づくりおよびトレーニングへの応用可能性について紹介する。

主催：株式会社COPELコンサルティング 後援：一般社団法人日本疲労学会

次回予告

第 59 回 2026年4月9日(木) 富永 直臣 氏 (山口大学大学院医学系研究科 病態検査学講座 助教)

第 60 回 2026年4月23日(木) 叶内 宏明 氏 (大阪公立大学 生活科学部 食栄養学科 教授)